

2026年 8月 7日

神戸大学大学院工学研究科建築学専攻

専攻長 藤永 隆

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、神戸大学大学院工学研究科建築学専攻では、下記の要領により教員1名を募集することになりました。つきましては、関係各位へのご周知ならびに適任者の応募について、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 募集人員 准教授 1名
2. 所 属 工学研究科建築学専攻建築構造工学講座／振動工学教育研究分野
3. 専門分野 振動工学
4. 応募資格
 - 1) 建築振動工学の分野（耐震性能評価、振動制御、構造同定、等に関連する分野）における優れた研究業績を有し、当該分野における国内外での活動実績や教育実績を有すること。
 - 2) 工学部建築学科および大学院工学研究科建築学専攻博士課程前期課程・後期課程において、構造工学系分野の授業科目の担当、および共通科目等の担当ができること。博士課程前期課程・後期課程において研究指導が可能なこと。
 - 3) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
5. 着任時期 2027年1月以降のできるだけ早い時期（但し、2027年4月1日までに着任が可能であること。）
6. 任 期 なし
7. 待 遇 神戸大学職員就業規則等による。
給与は、神戸大学年俸制適用教員（退職手当支給型）給与規程による。
8. 提出書類 項目1)、2)は指定様式があります。下記 URL からダウンロードして下さい。
http://www.eng.kobe-u.ac.jp/utilizer/for_employment/format.html
 - 1) 履歴書： 指定された「履歴書様式」を使用し、「履歴書記入要領」に従って作成すること。写真（書類作成日前6か月以内に撮影した鮮明なもの）を貼付し、連絡先（住所、電話）、高卒以降の学歴、職歴、資格、賞罰などを記入すること。
 - 2) 指定された「教員選考調書」の様式を使用し、「教員選考調書（記入例）」、「教員選考調書 作成・記入要領」に従って作成すること。
 - ① 学歴、職歴、教育歴、所属機関における活動、学会及び社会における活動、受賞
 - ② 教育研究上の業績
以下の順に分類し、発表の古い順に、掲載誌に記載順の著者名（本人に下線）、論文タイトル、掲載誌、巻、号、ページ、発行年を記載すること。なお、各業績については項目ごとに通し番号を振ること。
（ア）著書（単著でない場合は執筆分担が明確になるように記載すること）・学位論文
（イ）学術論文（査読審査を経た論文）
 - a. 学会誌・専門誌等に掲載された論文、b. 国際会議等のProceedingsに掲載された論文、c. 国内

会議の論文集に掲載された論文、d. 研究機関の紀要・報告等に掲載された論文

「教員選考調書 作成・記入要領」に従って記入し、特に、Web of Scienceに登録されている学術誌等に掲載された論文等は、分けて記入すること。

(ウ) 学術報告等

(エ) 学術講演

(オ) 作品（論文に準じて記載し、特にプロジェクトでの役割を明記すること）

(カ) 知的所有権

③ 研究費（研究助成を取得した実績・年度・助成財団等・助成された研究課題・金額）

④ 論文等の略語の説明

3) 印刷・公表された主要論文等の別刷りまたはコピー（10編以内）。

4) 教育に対する抱負、および研究に対する抱負（A4用紙に各1枚程度）。

5) 推薦書1通、または意見を聞くことができる方2名の氏名・所属と連絡先。

6) 応募者への連絡方法（住所（郵送による連絡先）、電話、および、E-mail）。

9. 応募締切 2026年10月7日（水曜日）必着

10. 選考方法

書類選考の上、面接を行うことがあります。

なお、面接にかかる交通費等は自費でお願いします。また、必要に応じて付加的な資料の送付をお願いすることがあります。選考結果は文書で通知します。

11. 提出先

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1

神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻事務室 気付 建築学専攻長 宛

書留郵便とし、封筒の表に「建築学専攻振動工学教育研究分野教員応募書類在中」と朱書きのこと。

（応募書類は原則として返却しません。）

12. 問い合わせ先 神戸大学大学院工学研究科 建築学専攻事務室

住所 提出先に同じ

電話 078-803-6065

ファックス 078-881-3921

E-mail eng-arch-office@edu.kobe-u.ac.jp

13. 備考

1) 提出書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、選考・採用以外の目的には使用しません。

2) 神戸大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎し、業績および資格等に係る評価が同等である場合には、女性を優先的に採用します。

3) 就業場所における受動喫煙防止のための取組事項として、キャンパス内禁煙を厳守いただきます。

4) JRECINに記載された事項についても参照下さい。

以上